

総復習プリント part2 3月18日

1) 中国の新石器時代について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 四川盆地の三星堆遺跡では、鉄製の独特な仮面が発掘された。
- ② 黄河中流域では、素焼きの赤地に文様を描いた、彩陶が製作された。
- ③ 黄河中流域では、水稻耕作がおこなわれた。
- ④ 長江流域は雨量が多く、下流域の周口店の遺跡では稲作の痕跡がみられる。

2) 古代中国について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 複雑な文様の青銅器は、多くが日常用であった。
- ② 殷王朝は、城郭都市である邑の連合体であった。
- ③ 河南省洛陽市にある殷墟からは、殷王の墓から発掘されている。
- ④ 殷墟からは、神意を占った記録を甲骨文字で石板に記したものが発見された。

3) 春秋時代について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 鉄製農具の使用や牛耕がはじまり、農業生産力が向上した。
- ② 齊の桓公、晋の文公などの有力諸侯は藩鎮とよばれた。
- ③ 殷王の権威は存続しており、有力諸侯は尊王攘夷を唱えて覇権を争った。
- ④ 「春秋」の名称は、司馬光の著した歴史書に由来する。

4) 秦について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 李斯は、前4世紀に変法を推進した。
- ② 全国に中央から官吏を派遣し、直接統治する郡県制を実施した。
- ③ 秦王の孝公は中国統一に成功した後、始皇帝と名乗った。
- ④ 荘子は、君主を補佐する丞相という官職についた。

5) 次の年表に示したa～dの時期のうち、冒頓単于が匈奴の王であった時代として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

a	① a
周が成立する。	② b
b	③ c
前漢の武帝が即位する。	④ d
c	
赤眉の乱がおこる。	
d	

6) 漢代の政治について、国内の出来事と対外関係について述べた文の組み合わせとして正しいものを次の①～⑥うちから一つ選べ。

国内の出来事

- あ 劉秀は、紅巾の乱の後に豪族を率いて漢を復興した。
- い 党錮の禁とよばれる党派争いがおこり、政治的に混乱した。

対外関係

- X 大秦王安敦の使者が、日南郡に到達した。
- Y 西域都護に任命された岳飛が、西域の諸国を服属させた。
- Z 倭の五王が後漢の皇帝に朝貢した。

- ① あ - X ② あ - Y ③ あ - Z ④ い - X ⑤ い - Y ⑥ い - Z

7) 漢代の官吏登用法について述べた文aとbの正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- a 高級官職を独占した家柄の人々が門閥貴族となり、「上品に寒門なく、下品に勢族なし」と風刺された。
- b 地方長官が優秀な人材を中央に推薦する制度が、武帝によって始められた。

- ① a - 正 b - 正 ② a - 正 b - 誤
③ a - 誤 b - 正 ④ a - 誤 b - 誤

8) 魏晋南北朝期の社会について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 晋で発生した紅巾の乱は、五胡の侵入を招いた。
- ② 華北からの人口流入によって、長江中・下流域の人口が増加した。
- ③ 鮮卑の拓跋氏は、江南に東晋を建国した。
- ④ 北魏の東西分裂後、西魏は北齊に、東魏は北周に取って代わられた。

9) 隋について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 北周の軍人出身の楊堅は、都を大興城に定めて中国を統一した。
- ② 高句麗遠征では、煬帝が楽浪郡を滅亡させて都護府を設置した。
- ③ 九品中正を廃止して、科挙の制度をつくり皇帝自ら殿試に参加した。
- ④ 大運河は杭州・揚州・汴州といった都市と大都をつないでいた。

10) 唐の官制について述べた文として誤っているものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 律・令・格・式のうち、律は行政法規を、式は律令の施行規則を示している。
- ② 中央には、三省・六部・御史台をおき、地方は州県制で支配した。
- ③ 皇帝の意思を受けて詔勅などを起草するのは、中書省である。
- ④ 六部は尚書省に属していた。

11) 唐の対外関係について述べた文として、正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① ベトナム北部を支配し、現在のホーチミンに安南都護府を置いた。
- ② 唐は征服地に都護府をおき、土地の有力者に統治を任せる羈縻政策をとった。
- ③ 日本からの留学生である阿倍仲麻呂は、高宗に重用された。
- ④ 太宗は、東匈奴の主力を服属させた。

12) 唐の社会経済について述べた文として誤っているものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 高級官僚を独占する貴族には、大土地所有制が認められていた。
- ② ササン朝の滅亡後は、多くのイラン人が長安に移住しイラン系風俗が流行した。
- ③ 広州に設置された御史台では、海上交易の管理を行っていた。
- ④ ムスリム商人が、揚州や広州などの海港都市に来航した。

13) 唐の宗教について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 回教の礼拝堂の多くは、ソグド人によって海港都市に建設された。
- ② ネストリウス派キリスト教は祆教と呼ばれた。
- ③ マウリヤ朝で成立したマニ教は、ウイグルで広く信仰された。
- ④ 長安にある「大秦景教流行中国碑」は、景教の中国伝来の様子を示している。

14) 次の年表に示した a～d の時期のうち、中国の科挙において、殿試が始まった時期として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

a
926年 契丹が、渤海を滅ぼした。
b
1231年 モンゴル軍が高麗に侵攻した。
c
1502年 『大明会典』が完成した。
d

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

15) カール大帝について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 国内を郡と県に分け、中央から官吏を派遣して直接統治した。
- ② 東方においてマジヤール人を撃退した。
- ③ 800年、ローマ教皇レオ3世は彼にローマ皇帝の帝冠を与えた。
- ④ 多くの学者を都のパリに招き、文化を復興させた。

16) フランク王国の分裂後の状況について述べた文として誤っているものを、次の①～⑥うちから2つ選べ。

- ① 西フランクでは、パリ伯ユーグ＝カペーが王位についた。
- ② 西フランクの王はイタリア政策を行い、本国をおろそかにした。
- ③ 東フランクでは、カロリング家が存続し、オットー1世が皇帝位についた。
- ④ 東フランクでは皇帝位はドイツ王が兼ね、神聖ローマ帝国の起源となった。
- ⑤ 中フランクでは、カロリング家が断絶し、イスラーム勢力の侵入などで国内は乱れた。
- ⑥ イタリアでは、教皇領やヴェネツィアをはじめとする都市などの諸勢力が分立した。

17) 荘園制について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 国王の役人は、荘園に入ったり課税したりすることができた。
- ② 農民は義務を果たせば、移動の自由が認められていた。
- ③ 農民は領主裁判権で裁かれ、結婚税・死亡税をおさめるなど身体的束縛を受けた。
- ④ 荘園内におかれた教区教会は農民に負担をかけることはなかった。

18) 修道院運動とローマ＝カトリック教会の権威の高まりについて正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 南イタリアに開かれたベネディクトの修道会の戒律が大きな影響を与えた。
- ② 教会の改革を目指す運動の中心になったのはクリュニー修道院である。
- ③ 聖職叙任権闘争はクレルモン宗教会議で妥協が成立した。
- ④ 教皇権は13世紀のインノケンティウス3世のとき絶頂に達した。

19) ビザンツ帝国で起こった出来事について述べた文 a～c が年代の古い順に並んでいるものを、次の①～⑥うちから一つ選べ。

- a 軍事奉仕と引き換えに貴族に領地を与えるプロノイア制が導入された。
- b イスラーム勢力の進出によりシリア・エジプトが奪われた。
- c 第4回十字軍に首都を奪われた。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

20) ビザンツ文化の特色について述べた文として誤っているものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① イコンと呼ばれるイエスや聖母などの聖像画が作成された。
- ② ギリシアの文化遺産を受け継いでイタリア＝ルネサンスに影響を与えた。
- ③ 教会建築はモザイク壁画やドーム建築を特色とする。
- ④ キリスト教神学が学問の中心となり、普遍論争が盛んにおこなわれた。

21) 西ヨーロッパ世界の生産力の向上と拡大について述べた文として誤っているものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 温和な気候のもと、荘園では三圃制が普及した。
- ② 鉄製農具や有輪犁を牛馬に引かせる農法が普及した。
- ③ ライン川以東への東方植民が展開された。
- ④ イベリア半島のサンチャゴ＝デ＝コンポステラなどへの巡礼が流行した。

22) 十字軍について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 十字軍は一貫して国王や諸侯、民衆の純粋な宗教的情熱で行われた。
- ② 十字軍の輸送などにより、イタリアの諸都市は繁栄した。
- ③ 遠征の失敗により、指揮した国王の権威は揺らぎはじめた。
- ④ 遠征により、西ヨーロッパとビザンツ帝国やイスラーム世界との交流は途絶えた。

23) 封建社会の変化について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 貨幣経済の浸透に対応するために、領主は直営地における賦役を強化した。
- ② 14世紀には気候の寒冷化、凶作や飢饉、黒死病の流行などで農業人口が減少した。
- ③ ドイツや東欧では、農民が農奴身分から自営農民に成長していった。
- ④ 騎士は大砲や銃の使用が普及することで、その地位を高めていった。

24) ローマ教皇権の衰退のなかでおこった出来事について述べた文 a～c が年代の古い順に並んでいるものを、次の①～⑥うちから一つ選べ。

- a 教皇庁が南フランスのアヴィニオンに移された。
- b 教皇ボニファティウス8世がフィリップ4世に捕らえられた。
- c 教会大シスマが起こった。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

25) イギリスとフランスにおける身分制議会について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① イギリス議会はシモン＝ド＝モンフォールの反乱を契機に成立した。
- ② フランス王フィリップ2世はローマ教皇との争いから三部会を召集した。
- ③ イギリス議会は1295年の模範議会において、上下院のしくみが確立した。
- ④ フランスの三部会は王族・貴族・平民の代表者からなる。

26) 中世ヨーロッパの諸地域について述べた文として正しいものを、次の①～④うちから一つ選べ。

- ① 15世紀末にベルギーがハプスブルク家の支配から事実上の独立を達成した。
- ② 北欧3国はノルウェー女王の主導によりカルマル同盟を結んだ。
- ③ ウラル語系のフィン人は13世紀にスウェーデンによって征服・合併された。
- ④ イタリア諸都市の内部ではゲルフとよばれた皇帝党の人々と教皇党が争った。